

平成三十年五月二十八日提出  
質問第三二二三号

「統合幕僚監部等によるイラク『日報』に係る大臣報告の経緯について」に関する質問主意書

提出者 宮川 伸

「統合幕僚監部等によるイラク『日報』に係る大臣報告の経緯について」に関する質問主意書

防衛省は、本年五月二十三日に「イラク日報」に関する調査チーム報告書と併せて、「統合幕僚監部等によるイラク『日報』に係る大臣報告の経緯について」の調査報告書を公表しました。

この報告書によると、統合幕僚監部には、本年二月二十七日に陸上幕僚監部総務課からイラク「日報」を含む定時報告のリストが提出されましたが、防衛大臣への報告は一カ月以上も遅れ、同年三月三十一日になされています。これについては、防衛大臣への報告を意図的に遅らせたのではないかとの疑念が拭えませんが、以下質問します。

統合幕僚監部では、同年三月十四日に大臣報告資料案を内局の大臣官房文書課に提出していますが、大臣官房文書課は、統合幕僚監部参事官付A氏に「防衛大臣への報告にあたっては、追加の資料を用意する必要がある」と連絡していますが、この追加資料とはどのような資料であったか明らかにされたい。

また、同年三月十四日時点で、統合幕僚監部から示された「早く大臣説明を実施したい」との意向を、大臣官房文書課は、どのように受け止めていたのか、防衛大臣への報告を遅らせる意図はなかったか、明らかにされたい。

右質問する。